

コミュニティ・スクールだより

～地域みんなでつくる、彦根の未来～

第9号
令和8年
9月15日
発行

発行：彦根市教育委員会事務局 生涯学習課

◆協議会や地域学校協働活動が進められています！

夏休みには、多くの学校で第2回の学校運営協議会が開催されました。2学期以降の具体的な学習支援について熟議される協議会が多く、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な推進が進んでいることを実感しました。



7月28日(火)

城西小学校 第2回学校運営協議会



夏季休業中に協議会が開催され、委員以外の多くの教員も参加しました。まず、地域の歴史に詳しい委員を講師として、「城西学区にかかる歴史について」をテーマに研修会がもたれました。その後、城西学区を活用した生活科や総合的な学習の時間について、学年ごとにグループで意見交流を行い、1学期の学習成果を共有するとともに、2学期以降の学習について意見が交わされました。低学年では昔遊びを通じた地域との交流、3年生ではキャッスルロードの歴史学習、4年生では城下町でのフィールドワークと学習発表、5年生では彦根城に関する学習成果の活用、6年生では博物館見学等を取り入れた学習と成果発表など、各学年の学習内容や今後の取組について熟議されました。「地域を愛し、地域に貢献する力」の育成に向けて、協議会委員と教員が協働して地域学習の計画を立てることができました。



8月24日(月)

城南小学校 第2回学校運営協議会



はじめに、学校から1学期の児童の様子や学校生活アンケート、学力・学習状況調査の結果、学校評価について説明があり、その後、地域支援各団体からの意見について熟議を行いました。各委員から学年ごとに学校課題として提示した生活科、総合的な学習の時間に関する地域支援の内容の紹介があり、昔遊びや地域探検、地域の歴史や文化、福満遺跡、戦時中の話など、地域の皆さんの豊かな経験や知識を生かした学習支援をしていただけたことが分かりました。また、学校全般に関する地域支援について、登下校時の見守りやあいさつ運動、交通安全、公園や量販店での見守りなど、子どもたちの安全・安心を支える取組について意見が交わされました。

子どもたちの学びや成長を願う地域の皆さんの温かで強い思いと、地域の方と協働して子どもたちを育てたい学校の思いが共有され、これからの連携を考える良い機会となりました。学校・保護者・地域が当事者となり、一つになって子どもの成長を支える、「チーム城南」の大きな一歩となりました。



8月27日(木)

城陽小学校 第2回学校運営協議会



はじめに、学校から1学期の振り返りや2学期の予定が紹介されました。その後、学校支援ボランティアや登下校の安全等について熟議が行われました。ボランティアの募集については、年間の学習計画をもとに委員が地域の方々の顔を思い浮かべながら、ゲストティーチャーの候補にふさわしい方を具体的に提案・紹介されました。また、登下校については、時刻の適正化や、下校時のバス乗車見守り、安全な登下校のためのスクールガード様の増員の必要性等の課題について共有されました。委員からは「保護者にも学校が抱えている課題を知ってもらう必要がある。」との意見が上がり、学校・家庭・地域の連携の重要性が共通理解されました。

保護者・地域の人々の願いの1つ「地元を愛する子」のために、地域ボランティア募集に向けて新たにチラシも作成され、目標に向けて共に進めていこうという温かい雰囲気の中で熟議が進められました。



ピックアップ

生徒の思いから始まり、地域みんなの大切な行事へ！

8月21日(金) 西中学校生徒会主催「第4回みんなでラジオ体操！&きずな茶話会」

西中学校「第4回みんなでラジオ体操！&きずな茶話会」は、地域の皆さんと生徒、学校が一緒になって取り組む姿から、多くの学びがありました。この取組は、コロナ禍で地域の行事が減る中、「みんなが集まれる機会をつくりたい」という生徒の思いから始まり、地域の皆さんや先生方の支えにより、「地域の行事」として根づいてきて、今年で4年目を迎えています。

今年は、ラジオ体操後の「きずな茶話会」を通して、生徒会執行部の「地域の方とつながりを深めたい」という思いも形となり、学校と地域のつながりがさらに深まりました。こうした取組(地域学校協働活動)を先生方の負担を増やすことなく、地域の力によって無理なく続いていくことが、「学校を核とした地域づくり」につながっていくのだと感じました。今後も「生徒会主催」という形を大切にしながら、地域の皆さん、学校、生徒が一体となって、この取組を続けていかれることを切に願います。



お知らせ

「全国コミュニティ・スクール研究大会 in京都」が11月14日(土)に開催されます。オンライン参加も可能です。詳細は、右の二次元コードからご確認ください。

